

読 響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

変わりゆく日常、終わりのない美しさ

～みるみる深まる 秋の夜、世界は廻る～



神尾真由子

ヴァイオリン

MAYUKO KAMIO, Violin

チャイコフスキー国際コンクール優勝後も、芸術性を深める名手。銘器ストラディヴァリの艶やかな音色を披露し、プロコフィエフの傑作で官能的な美の世界を描く！

読売日本交響楽団 第602回 定期演奏会

2020 **10.16** 金 19:00 サントリーホール

S ¥7,600 A ¥6,600 B ¥5,600 C ¥4,100

Subscription Concert No. 602 / Friday, 16th October 2020, 19:00 / Suntory Hall

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

■学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。
■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。



秋山和慶

指揮

KAZUYOSHI AKIYAMA, Conductor

シカゴ響、ボストン響、サイトウキネン・オーケストラなどで数々の名演奏を繰り広げる日本を代表する79歳のベテラン。読響の《定期》には、9年振りに登場！

レスピーギ：組曲「鳥」

RESPIGHI: Gli uccelli

プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲第1番

二長調 作品19

PROKOFIEV: Violin Concerto No. 1 in D major, op. 19

レーガー：モーツァルトの主題による 変奏曲とフーガ

作品132

REGER: Variations and Fugue on a Theme of Mozart, op. 132

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
協力：アフラック
令和2年度(第75回)文化庁芸術祭参加公演